

令和 6 年 8 月定例教育委員会 会議録（概要版）

開催年月日	令和 6 年 8 月 28 日（水）	場 所	教育委員会室
開催時間	13 時 25 分 ～ 14 時 42 分		
出席者	教 育 長	今村 卓也	
	教育委員	垣内 正俊、是澤 利保、黒木 智美、児玉 広美	
	事務局	大平教育総務課長、若杉学校教育課長、星野スポーツ・文化振興課長、鍋島生涯学習課長、海野図書館長、児玉学校給食センター所長、竹之内学校教育課長補佐、三窪教育総務課総務企画係長、兼光教育総務課総務企画係主事	

1 開会 （13 時 25 分）

2 前回の会議録承認

教育長から、7 月の定例教育委員会の会議録の承認について諮られ、全員一致で承認された。

3 報告

（1）教育長報告

- 7/25 日向青年会議所役員来訪（e-sports）
「三位一体研修会」（別府西中学校長佐藤講師）
- 7/28 子ども落語全国大会決勝大会
- 7/30 第 39 回日向市人権同和教育研究大会
- 8/ 2 Teenage Teaching 事業
- 8/ 5 国際交流員辞令交付式
- 8/ 6 国スポ・障スポ日向市実行委員会
U-15 ワールドカップ侍ジャパン日本代表コーチ就任市長表敬訪問
- 8/ 7 中学生平和交流事業沖縄・長崎出発式
市町村教育長研修会
- 8/ 9 臨時市議会
- 8/10 子ども食堂開催（100 回目）
- 8/11 ひなた e-sports フェスティバル

8/13 副市長等辞令交付式
8/16 国スポソフトボール競技九州ブロック大会開会式
8/17 若山牧水短歌甲子園全国大会一次リーグ・同交流レセプション
8/21 成澤けやき氏ひろしまアワード受賞市長表敬訪問
8/22 浦添市中学生平和交流団市長表敬訪問
8/23 第 48 回若山牧水かるた大会
8/25 日向市 PTA 協議会玉入れ親睦大会
8/26～8/30 台風第 10 号対応
8/27 北部教育事務所長訪問・協議
2 学期始業式

(2) 教育委員報告

【垣内委員】

7/25 三位一体研修会、講演会に参加。夢を育むということで、保護者や地域、学校との協働活動について学びました。具体的な実践事例や講演会を通して、特に学校と保護者、地域が課題とゴールを共有しなくてはいけないこと、今までの既存の取り組み、それから基礎基本となる取り組みのレベルアップを図る必要性を感じることができた。また、改めて生徒との交流を大切にするだけでなく、生徒の意見を取り入れるということが非常に印象的な講演であった。

7/30 日向市人権同和教育研究大会に参加。記念講演のイ・キョンミンさんの話を聞いて、在日外国人の現状であったり、適切な人権感覚を磨くことの大切さを学んだ。分科会では、社会教育、啓発活動の第 4 分科会に参加した。

8/7 浦添市に派遣される市内の中学生の代表 7 名の出発式に参加。中止の期間を挟んだが、新たな交流というものができたのではないかと思った。途中で地震も発生し、大変だったと思うが、ふるさと日向への思いも感じられたのではないかと思った。

8/17、8/18 牧水短歌甲子園に参加。地震の影響などにより、予選を通過したものの、決勝戦に出場できなかった学校もあった。今まであまり見られなかったが、敗れた学生が涙を流して非常に悔しがっている様子があった。牧水短歌甲子園が浸透し、大会にかける思いが非常に強くなってきたように感じられた。

8/23 第 48 回牧水かるた大会に参加。新しい取り組みとして初心者の部が新設された。小学 1 年生から 3 年生の部ということで、新鮮な感覚で見えていた。沢山の札を取っている児童もいて、やはり一生懸命取っている姿はいつ見ても素晴らしいと改めて思った。また詠み手の児童、生徒が大変上手に詠まれることにより、よどみなく短歌が流れ続け、大会全体を引き締める役目も果たしていた。牧水かるた大会は今回で 48 回であ

るが、中止していた期間も含めると 50 回目になることから、通算すると半世紀と考えられる。素晴らしい歴史をもった大会であるので、これからも続けてほしいと感じた。

【是澤委員】

8/11 ひなた e-sports フェスティバルは日向市青年会議所が主催で行われたものである。大盛況で終わったことから、今後毎年開催したいと思っていることや、ゆくゆくは九州大会であったり、高校生の大会からの全国大会であったりを日向市から宮崎県に全土に広めていきたいという話を聞いた。これを踏まえて、日向の文化にならなくても、日向市の青少年健全育成のためのツールの一つになればいいと思った。

8/17、8/18 牧水短歌甲子園に参加。出場したチームの実力やディベート力が上がっていた。審査員の先生がおっしゃっていたように、2 対 1 といい接戦の旗が上がっている状況が多く、審査員の先生方も非常に苦労されたのではないかと感じた。大変見応えのある試合が展開されていた。予選については、予選グループの選定の仕方を工夫すれば、さらに面白くなるように感じた。

8/23 第 48 回牧水かるた大会に参加。東郷学園の 7 年生の生徒が 2 年連続で 100 枚取っていた。小学生の頃から、チームメイトを引っ張るなどとても頼もしい存在であったが、これからの活躍もとても楽しみである。また、大会を通して市内小中学校の皆さんが集まっているので、横の繋がりをもてるように、前回の大会で開催されたクイズ大会など、何か仕掛けがあると交流が深まるのではないかと考えた。

【黒木委員】

7/25 三位一体の教育研修会に参加。別府西中学校の佐藤校長の講演により、コミュニティ・スクールを推進する上で重要なキーワードは課題とゴールの共有であり、非常に印象に残った。講演後のグループ協議では、具体的な取り組みがその場で決まったグループもあった。実りの多い研修になったと感じた。各学校に応じて、課題は異なるものの、家庭、学校、地域が協議を深めながら、実践を積み重ねていくことで、三位一体の教育の推進に繋がるのではないかと考えた。

7/30 日向市人権同和教育研究大会に参加。午前中のイ・キョンミン先生の講演では、先生自身の高い人権意識をもって、子どもたちに向き合っている姿勢が伝わってきた。様々なつらい経験がありながらも、その中で、ご家族や保育園の先生、学校の先生が様々な人権教育を通して、存在を認めてくれたといったエピソードがあった。これにより、子ども達に関わる我々大人たちの人権感覚や人権意識を高めることが、本当に大切であると改めて感じた。午後からの分科会では、「子どもと人権」の第 2 分科会に参加した。弁護士の山田先生と日向中学校の徳田先生のどちらのお話も、子どもを 1 人の人間として尊重するという点で共通しており、子どもの権利について概論と具体的な事例

を学ぶような形で勉強することができた。こういった点から、この大会は大きな意味をもつと改めて感じた。また、大会全体で約 700 名という多くの方が参加してくださったことも非常によかった。

8/17、8/18 牧水短歌甲子園に参加。2 日間、非常に熱い戦いが繰り広げられ、今年も大変感動した。学生の瑞々しい感性あふれる短歌はもちろんだが、一つ一つの言葉を大切に読み取る力やディベートでの深い議論にも大変感心した。1 日目の午後に小学生の我が子を連れて行くと、ちょうど灘高校と尚学館が題詠「恋」で試合をしているところだった。内容的には小学生にはちょっと難しかったみたいだが、高校生が真剣に議論する姿は、とても良い刺激になったようだ。また、審査員の先生が旗を上げる瞬間などは本当にドキドキわくわくしながら魅入っていた。こんな魅力的なイベントが日向市にあることを市内の小・中学生の子ども達にも少しでも知ってもらえるといいなと感じた。開催するごとにレベルが上がっていて、素晴らしい大会だなと思った。

8/23 第 48 回牧水かるた大会に参加。子ども達の真剣な様子と集中力に大変感心した。今年から新設された初心者部に我が子も参加した。初心者部は小学校低学年の児童やまだかるたを始めたばかりの児童でも大会に参加できるようになったことがとてもいいと思った。実際に大会に参加することで、次の目標ができたり、他校の子ども達と交流できたりと、とても良いひとときになったようだ。より多くの子ども達が牧水かるたを通じて、短歌や若山牧水、そしてふるさと日向への愛着や親しみをもってくれるといいなと感じた。

【児玉委員】

7/30 日向市人権同和教育研究大会に参加。講演者であるイ・キョンミン先生は 20 歳から日本人名である通称名を使用することをやめたということで、様々な葛藤を知ることができた。人権というものは、非常に奥が深く、何度も人権同和教育研究大会に参加させてもらっているが、毎回大変勉強になっている。講演後は、第 2 分科会にも参加した。

8/6 国スポ・障スポ日向市実行委員会に参加。

8/18 牧水短歌甲子園に参加。牧水短歌甲子園は 14 回目となる中、初めて参加した。ディベートが非常に印象に残っている。初出場の高校が複数あったが、滑舌が良だけでなく、様々な言葉を沢山知っていて、観戦している人も非常に熱くなる大会であった。

8/23 第 48 回牧水かるた大会に参加。初めて参加したが、子ども達の目を輝かせながら一生懸命に取り組む様子が見られた。今村教育長が総評で言っていたように、最初は札を取るときの音が小さかったが、だんだん大きな音に変わっていったことから一生懸命さが伝わってきた。

8/24 第 3 回すばなしによるこわーい話に参加。10 分前に着いた時は駐車場も空い

ていたが、次から次に子ども達やその保護者が入ってきた。子どもは30人くらいいるように感じた。いつも以上に部屋が多くの人でいっぱいになり、クーラーが効かないほどだった。7人の方がお話され、10時半から11時半の休憩含んで1時間だったが、お話の最中も、お話とお話の間も保護者の膝の上に座りながら、じっと待っている様子が見られた。すばなしをされた方も気持ちよくお話することができたのではないかと思う。

【今村教育長】

牧水短歌甲子園は、市内の中学生や高校生にはぜひ参加してほしい。

4 議事

- 議案第28号 日向市文化交流センター条例等の整備に関する条例の原案
(星野スポーツ・文化振興課が資料に沿って説明)

【今村教育長】

何か質問はないか。(質問なし)

では、この件については承認するということでよろしいか。(異議なし)

- 議案第29号 令和6年度一般会計9月補正予算の原案
(若杉学校教育課長、鍋島生涯学習課長が資料に沿って説明)

【今村教育長】

何か質問はないか。

【垣内委員】

学校ICT環境整備事業について、100人以上が所属する14校の学校が対象ということだが、100人未満の学校の取り扱いや対応はどうか。

【若杉学校教育課長】

昨年度、事前に通信環境の簡易的な調査を行い、児童生徒が少ない小規模校では、通信環境が安定している状況が明らかになった。他の学校も安定している時もあるが、繋がりにくいことがあるといった報告も出ていたことから、そういったことも踏まえて対象校を判断した。

【今村教育長】

他に質問はないか。(質問なし)

では、この件については承認するという事でよろしいか。(異議なし)

●議案第 30 号 日向市文化功労者選考審査会委員の委嘱について

●議案第 31 号 令和 6 年度日向市文化功労者の諮問について

【今村教育長】

本日の議案である第 30 号の「日向市文化功労者選考審査会委員の委嘱について」と第 31 号の「令和 6 年度日向市文化功労者の諮問について」、計 2 件については、人事に関する案件であるので、日向市教育委員会会議規則第 14 条により、第 30 号と第 31 号の審議については、非公開としたいがよろしいか。(異議なし)

それでは、議案第 30 号と第 31 号については非公開とし、審議の際は、傍聴者及び関係課以外の職員には退出していただく。

5 各課事業報告

【大平教育総務課長】

9/3 美々津のおきよ祭り

美々津の伝建地区でおきよ祭りが開催される。午前 4 時半に美々津小学校の児童が立磐神社前公園に集合し、神事後、立磐地区を一周して地域住民を起こすといった行事を行う。その後、つき入れ団子作りを体験し、6 時 40 分に終了する予定である。

8/7～8/9 日向市中学生平和交流事業 沖縄県に派遣した。

この貴重な体験を 2 学期に各学校において、発表と感想文の提出をしてもらうように進めているところである。

8/21～8/23 浦添市の中学生、8/23 南風原町の小学生が日向市を訪問した。浦添市の中学生は、市内の戦跡の見学や日向中学校で交流学习を実施した。南風原町の小学生は、今年が学童疎開 80 年にあたるため、10 年に 1 回の訪問であり、市内の戦跡の見学や戦時中に疎開した美々津での歴史等の学習を実施した。

【若杉学校教育課長】

9/19 日向・東臼杵地区中学校英語暗唱・弁論大会（中央公民館）

9/25 九州医療科学大学の大学生が本市のスクールソーシャルワーカーの取り組みについて、終日にわたり研修を受ける予定である。

9/28、9/29 日向地区中学校秋季大会

日向市、門川町、延岡市の各会場で開催される。

10 月 小中学校の運動会、体育大会

11/7 ひまわりフェスティバル（市文化交流センター）

【星野スポーツ・文化振興課長】

8/17, 8/18 牧水短歌甲子園では、話題にも挙がっている泣き崩れた神奈川県的光陵高校は、地震や台風などで辞退する高校があったり、出場も危ぶまれたりする中、「陸路を二日かけてでも行きます」とメールをくださった印象深い学校だった。会場を片付けているとメッセージが残っていて「とても楽しかった。来年またリベンジに伺います」とあった。

9/1 第2回きずなの会（中央公民館）

日向市舞踊連盟主催のチャリティーイベントきずなの会が午前10時から中央公民館で開催される予定である。昨年度は、イベントの益金で財光寺小学校に図書を寄贈していただいた。

9/14 市民観月会（市役所1階 市民ホール）

日向市文化連盟主催の市民観月会が午後5時から市役所1階の市民ホールで開催される予定である。

9/17 牧水祭

坪谷の牧水生家の周辺および牧水公園ふるさとの家において、第74回牧水祭を開催する予定である。

【鍋島生涯学習課長】

今月の行事については特にない。

8/19から東郷公民館を閉館しており、22日に執務室を東郷総合支所に移動した。改修工事も22日から始まった。

さきほど教育長のお話にもあったように、8/2に「Teenage Teaching 事業」があった。先月時点で参加予定の児童は20名であったが、黒木委員のご提案にもあったご家族の兄弟の方の参加もどうですかとお声掛けしたところ、最終的に24名になった。日向高校39名、富島高校15名のスタッフが参加した。日向高校については、吹奏楽部の部員参加により39名ということになった。実施した内容については、応募人数が少なかった茶道は中止し、書道と調理は1セットにして8名の参加になった。吹奏楽は6名、ダンスが10名の参加である。アンケートの結果は、高校生も子ども達も概ね好評であることがわかった。お子さんが吹奏楽に参加した保護者のアンケートでは、なかなか面白い取り組みですねといった感想をいただいているところである。

子どもの夢実現サポート事業の進捗状況について報告

【海野図書館長】

9/7 ボードゲーム・カードゲームで遊ぼう！

9/20 よるのとしょかん

このイベントは、今回初めての取り組みである。通常、平日は午後6時半までの開館であるが、2時間延長して午後8時半まで開館する。いつもと違う図書館の雰囲気を経験していただくとともに、おはなし会や図書館探検を楽しんでいただきたい。

10/5 木のおもちゃ、パズル大会

市内在住の方で手作りで木のおもちゃを作られる方が、図書館にたくさん寄贈してくださったので、そちらを活用したイベントになっている。

11/10 秋のとしょかんまつり

このイベントは、主に大人の方を対象にしたイベントである。

【児玉学校給食センター所長】

8/28 本日から学校給食が始まる予定であったが、台風第10号の影響により、9/2から始まる予定である。

【是澤委員】

子どもが富島高校の生徒が行う出前授業で憧れをもち、富島高校に入学したという話を聞いた。「Teenage Teaching 事業」のように市内の小学生と高校生の交流をもつことにより、日向市内の高校に進学する機会を増やすことができればいいなと思った。

【三窪教育総務課係長】

8/7～8/9 中学生平和交流団派遣にかかる報告

6 その他

(1) 9月の定例教育委員会の日程について

令和6年9月25日（水）13時00分～

総合教育会議の日程について

令和6年9月25日（水）15時30分～

(2) 10月の定例教育委員会の日程について

令和6年10月23日（水）13時30分～

(3) その他

7 閉会 (14 時 42 分)
